

暖地二期作向けバレイショ新品種「アイユタカ」の育成

中尾 敬・向島信洋・森 一幸・石橋祐二¹⁾・茶谷正孝²⁾・森 元幸³⁾(長崎県総合農林試験場愛野馬鈴薯支場・¹⁾長崎県総合農林試験場・²⁾対馬農業改良普及センター・³⁾北海道農業研究センター)Takashi Nakao, Nobuhiro Mukouzima, Kazuyuki Mori, Yuji Ishibashi, Masataka Chaya and Motoyuki Mori:
A New Potato Cultivar "AIYUTAKA" for Double cropping in Warm region of Japan

1992年に暖地バレイショ栽培地帯においてジャガイモシストセンチュウの発生が確認されて以来、同線虫抵抗性育種に取り組み、2003年に「アイユタカ (ばれいしょ農林48号)」を育成し命名登録されたので、その育成経過と特性の概要等について報告する。

1. 来歴および育成経過

「アイユタカ」は、春作・秋作とも大いも、多収、高品質である「デジマ」を母、ジャガイモシストセンチュウ抵抗性遺伝子を二重式に持ち、型崩れが少なく、食味に優れる「長系108号」を父とした交配組合せ個体から育成選抜した品種である。1996年春作において交配し、1998年春作から実生選抜試験、2000年春作から生産力検定試験に供試し、その後「西海29号」の地方番号を付して系統・地域適応性検定試験、特性検定試験等に供した結果、多収・大いもで、外観に優れ、ジャガイモシストセンチュウ抵抗性を有するなど優れた特性が認められたため、2003年に命名登録に至った。

2. 特性の概要

1) 形態的特性：茎長は「デジマ」より短く、「ニシユタカ」並みの“短”である。そう性は“やや直立性”である。開花は“稀”であるが、花色は淡い“赤紫系”で二次色は“白”である。

塊茎の形は“短楕円”，皮色は“白黄”であるが「デジマ」よりやや黄色味が強い。塊茎の表皮の粗滑は“やや滑”，目の深さは“浅”，大いもでも型崩れが少なく，外観に優れる。肉色は“淡黄～黄白”で、「デジマ」より黄色味が強い。

2) 生態的特性：休眠期間は“やや短”で，春作産塊茎では「デジマ」より長くて「ニシユタカ」より短く，秋作産塊茎では両品種より長い。出芽期は「デジマ」と比較して春作普通栽培と秋作普通栽培では同等，春作マルチ栽培では少し遅れる。塊茎の早期肥大性は“やや速”，茎葉の熟性は「デジマ」，「ニシユタカ」より少し早い“中生”である。

上いも重 (収量) は春作，秋作とも「デジマ」より多い“多”で，「ニシユタカ」と比較して春作ではやや少ないが，秋作では多い。上いも数は“中”，上いも平均一個重は“やや大”である。二次生長や裂開などの生理障害は“無～極少”である。

3) 病害虫抵抗性：病害虫抵抗性では，ジャガイモシストセンチュウ抵抗性遺伝子 (H¹) を有する。ウイルス罹病時の主な病徴は漣葉モザイク症状 (葉のちぢれとモザイクがみられる) で，Yモザイク病抵抗性は「デジマ」並みの“中”である。粉状そうか病抵抗性は“中”である。疫病圃場抵抗性および疫病による塊茎腐敗抵抗性は「デジマ」より弱い“弱”である。そうか病抵抗性は「ニシユタカ」並みの“弱”，青枯病抵抗性は“やや

弱～弱”である。

4) 品質特性：でん粉価は「デジマ」より低い“やや低”である。蒸しいもによる食味は「デジマ」と「ニシユタカ」の中間の“中”である。肉質は春作産は“中～やや粘質”，秋作産は“中”である。水煮による煮崩れの程度は「デジマ」よりやや多い“少”である。剥皮後の褐変と加熱後の黒変は“無”，中心空洞等の内部障害は“無～極少”である。

3. 栽培上の注意点

1) 青枯病，そうか病，疫病には弱いので，健全な種いもを使用し，基本的防除を実施する。

2) 従来の品種より休眠期間がやや長いので，マルチ栽培において出芽が遅いときには芽焼け (高温障害) に注意する。

第1表 育成地における「アイユタカ」の主要特性

作型等	形 質	アイユタカ	デジマ	ニシユタカ
春作マルチ栽培	出芽期 (月. 日)	3.22	3.19	3.20
	茎 長 (cm)	49	70	51
	茎 数 (本/株)	1.6	1.4	1.5
	早 晩 生	中生	中晩生	中晩生
	上いも数 (個/株)	5.4	4.5	5.2
	上いも重 (kg/a)	432	413	467
	対デジマ比 (%)	105	100	113
	平均1個重 (g)	134	148	146
	でん粉価 (%)	10.6	11.2	10.8
	秋作普通栽培	出芽期 (月. 日)	9.25	9.24
茎 長 (cm)		53	58	48
茎 数 (本/株)		3.1	3.0	2.8
早 晩 生		中生	中晩生	中晩生
上いも数 (個/株)		4.9	5.0	4.3
上いも重 (kg/a)		365	355	325
対デジマ比 (%)		103	100	89
平均1個重 (g)		123	118	120
でん粉価 (%)		10.0	12.5	10.8
塊 茎		いもの形	短楕円	扁球
	目の深さ	浅	浅	やや浅
	表皮の粗滑	やや滑	やや滑	中
	外 観	良	やや良	中
	肉 質	中	中	中～やや粘
	食 味	中	やや良	中～やや否
	耐 病 虫 性	ジャガイモシストセンチュウ	強 (H ¹)	弱 (h)
青 枯 病		弱～やや弱	やや弱	中
Yウイルス病		中	中	弱
そうか病		弱	やや弱	弱
疫 病		弱	やや弱	やや弱

注) 2000年～2002年の生産力検定試験成績の平均値。